

# けいすい

## 1 学期のふり返し First Term Reflection

梅雨明けの発表とともに、本格的な夏がやってきました。最高気温が 35 度を超える日もあり、まだ体が慣れていないせいか、実際の気温以上に厳しく感じられます。暑さに体を慣らす「暑熱順化」には、入浴や軽い運動が良いそうです。暑い夏を乗り切る体を作っていきたいものです。

さて、本日は1学期の終業式です。“こえていく”をスローガンに掲げたこの1学期間、子どもたちはさまざまなことに挑戦し、大きく成長することができました。

**スローガン こえていく！**

### (1) 学力向上 (これまでの学力課題をこえていく！)

#### ① 予習型の授業の確立

事前に予習をして授業に臨むことで、限られた時間の中に「習熟」と「活用」の場をしっかりと位置付ける。これが、本校が実践している「予習型授業」のねらいです。先日ご紹介した通り、6年生の国語の授業を全職員で参観し、より良い指導に向けた研究会を行いました。今後はこの授業スタイルを「北小全体」へと広げていき、2学期にはさらに学びを深められるよう取り組んでいきます。



#### ② 学習の個別化・個性化

保護者の皆様から『のびのびタイム』では何をしているの?というお声をいただくことがあります。以前「学力向上編」でもご紹介しましたが、この時間は基礎力の向上を目指し、低・中・高学年ごとに複数の学習コースを用意して、児童がそれぞれ分かれて学習に励んでいます。



内容としては、国語(物語の読解・漢字・敬語・主述の関係など)や算数(四則計算・面積など)です。その日の課題をクリアすると「修了証」がもらえ、1枚につき1ポイントとして、現在は赤組と白組でポイントを競い合っています。1学期の集計では、赤組が420ポイント、白組が309ポイントとなっています。



また、授業参観でもご覧いただいた通り、5年生の国語と算数では、学級をいくつかのグループに分けた少人数指導を行ってきました。これは児童の習熟度や進度にきめ細かく合わせるためです。より少人数で学ぶことで、子どもたちが主体的に学習に向かう姿が見られるようになってきました。目指している基礎力の向上についても、少しずつですが確実に成果が表れ始めています。

### (2) 家庭・地域との連携 (学校と保護者・地域の方の立場をこえていく!)

#### ① 個人面談(4月13日~4月17日 2週目に実施)

互いの連携を深める第一歩として、4月に個人面談を実施いたしました。保護者の皆様のお考えや、お子様への思いを直接伺う貴重な機会となり、同じ方向を向いて日々の学級経営を進める大きな足がかりとなりました。



#### ② 参観等の来校機会の拡充

「心を見つめる教育週間」には、延べ 110 名もの皆様にご来校いただきました。また、昨年度は年間 7 回だった授業参観の機会を、今年度は 10 回へと増やし計画しています。今後もできるだけ多くの機会を設け、子どもたちのありのままの様子をご覧いただきたいと考えています。



#### ③ 学校だよりや学校ホームページの活用

週に一度の「学校だより」の発行と、毎日の「ホームページ」による情報発信を行っています。特にホームページは、昨年度以上に学校の日々の様子が生き生きと伝わるよう、内容の充実にも努めています。また、本年度より「まなびポケット」を導入したことで、学校だよりなどのお知らせが、より確実かつスムーズに皆様の元へ届くようになりました。

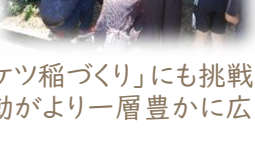


#### ④ 地域と連携した教育課程の創造

4年生の総合的な学習の時間では、年間を通して地域の伝統である「萩田浮立(おぎたふりゅう)」について学ぶことで、地域への理解と愛着を深めています。



また、5年生では食育の一環として栽培活動を行っています。例年通りJAの皆様にお手伝いをいただきながら「大豆づくり」を通して、食について考えるとともに、今年度はさらに、北松農業高校の皆様のご協力のもと「バケツ稲づくり」にも挑戦しています。地域の皆様の温かいサポートのおかげで、子どもたちの学習活動がより一層豊かに広がっています。



今学期、子どもたちのひたむきながんばりと、保護者・地域の皆様の温かいご支援・ご協力により、充実した教育活動を推進することができました。

2学期も、子どもたちがさらに一歩「こえていく」姿を目指し、全職員一丸となって取り組んでいきます。引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

